

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.31~34)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認の上、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO (株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間: 9:00~17:00 (夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-951-2526 (有料)へ



修理のご用命は

安心・信頼の
TOTOメンテナンス (株) 修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付: 年中無休

受付時間: 8:00~19:00

訪問修理: 年中無休 (一部地域を除く)

営業時間: 9:00~18:00

※携帯電話 (PHSは除く) からのご利用は…0570-05-1010 (有料)へ



交換部品のご購入は

TOTOメンテナンス (株) TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間: 平日 9:00~18:00 土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-952-8682 (有料)へ

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/>

2011.6.14
D08267-1S

TOTO

取扱説明書 保証書付 定期点検情報掲載

ウォシュレット®

TCF595CM/CEM

washLÉT®



安全上のご注意	2
使用上のご注意	5
機能の紹介	6
はじめの設定一覧	7
各部のなまえ	8
ご使用前の準備と確認	11

はじめに

標準的な使いかた	12
快適な機能	14
●温度調節のしかた	14
節電機能	17
●オフタイム節電のしかた	18

使いかた

お手入れのしかた	20
●お手入れの前に	20
●日常のお手入れ	21
●念入りなお手入れ	22
●ウォシュレット本体・便座のお手入れ	22
●定期的なお手入れ	24
●電源プラグのお手入れ・点検	24
●脱臭フィルターのお手入れ	24
●ノズルのお手入れ	26
●給水フィルターのお手入れ	27

お手入れ

凍結による破損の予防および 長期間使わないときの処置	28
故障かな?と思ったら	31
脱臭カートリッジの取り替えかた	35
アフターサービス	36
●定期点検情報	36
仕様	37
交換部品	38
定期的な点検	40
◎保証書	43

こんなときは?

- このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名・お取付日など」の記入をお確かめのうえでお取付店からお受け取りになり、大切に保管してください。
- 定期的に交換が必要な部品があります。お取付店にご確認ください。
- “ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。

安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例と意味



☹️ は、してはいけない「**禁止**」の内容です。
左図は、「分解禁止」を示します。



❗ は、必ず実行していただく「**強制**」の内容です。
左図は、「必ず守る」を示します。

警告



水かけ禁止

ウォシュレット本体や電源プラグに水や洗剤をかけない

●火災や感電の原因になります。



分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造は行わない

●火災や感電の原因になります。



火気禁止

たばこなどの火気類を近づけない

●火災の原因になります。



禁止

故障したままでウォシュレットを使いつづけない

●次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を開けて給水を止めてください。

故障とは…

- ・配管やウォシュレット本体から水漏れしている
- ・製品にひびや割れが入っている
- ・異音、異臭がしている
- ・製品から煙がでている
- ・製品が異常に熱い

●故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

☎️ **アフターサービス 36ページ**
☎️ **重大事故防止のためのお願いは 39ページ**



禁止

ガタついているコンセントは使わない

●火災や感電の原因になります。



水場使用禁止

浴室など湿気の高い場所には設置しない

●火災や感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

●感電の原因になります。



禁止

雷が発生しているときは電源プラグに触れない

●感電の原因になります。

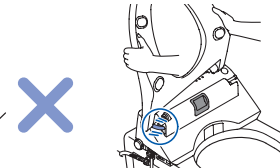
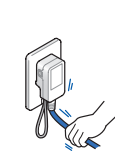


禁止

電源コード・電源プラグや便座コードを破損するようなことはしない

傷つけない、加工しない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものを載せない、束ねない、挟み込まない、加熱しない

●傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。



禁止

水道水及び飲用可能な井戸水(地下水)以外は使用しない

●皮膚の炎症などを起こす原因になります。

警告



禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

●たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



禁止

指定する電源(交流100V)以外では使用しない

●火災の原因になります。



禁止

微弱な信号を取り扱う電子機器・医療機器を近くで使用しない

●誤作動などの影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。当該の医療機器メーカーおよび販売業者に電波による影響についてご確認ください。



禁止

車輛・船舶など移動体への設置はしない

●火災や感電、故障などの原因になります。
●ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。



必ず守る

逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は水の安全を確保するために定期的な点検を行う

●逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。☎️ **定期点検情報 36ページ**



必ず守る

低温やけどに注意する

●ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
●次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。

- ・お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
- ・病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
- ・眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方



必ず守る

強い力や衝撃を与えない

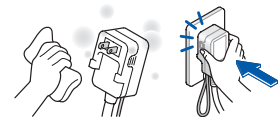
●ウォシュレット本体がはずれて落下し、転倒してけがをする原因になります。
*座る動作に障がいのある方がご使用になる場合は、過剰な横荷重が加わることにより、便座がはずれて転倒しけがをすることがあります。



必ず守る

電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

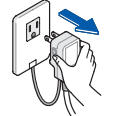
●火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



必ず守る

電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

●コードを引っ張ると電源プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



プラグ抜き励行

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く

●感電の原因になります。

*「ノズルそうじ」機能使用時は除く



アース接続

アース(D種接地)工事がされていることを確認する

●アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

⚠ 注意



温風吹出口に指やものを入れたり、吹出口付近に近づかない

吹出口に手を置かない、衣服をかぶせない

- やけど、感電、焼損の原因になります。
- お子様やお年寄りが使用されるときは、十分注意してください。



便座やウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない

- 割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。



樹脂部分（ウォシュレット本体）のお手入れをするときは、うすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使わない

- 【トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー及びナイロンたわし など】
- プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
- 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。



止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない

- 水が噴き出します。
- ☞給水フィルターのお手入れ 27ページ



便座を持って製品を持ち上げない

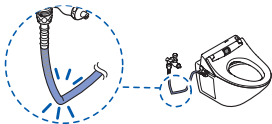
- ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

ウォシュレット本体



給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

- 水漏れの原因になります。



必ず守る

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

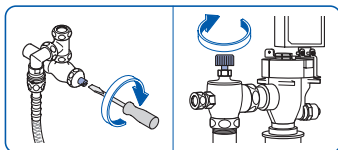
- 安全のために電源プラグを抜いておいてください。
- 再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。

☞再通水のしかた 30ページ



必ず守る

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



必ず守る

給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める

- 確実に締めないと水漏れの原因になります。



必ず守る

凍結による破損の予防を行う

- 凍結すると給水配管やウォシュレット本体内部が破損して、水漏れの原因になります。
- 暖房するなどしてトイレをあたためてください。☞凍結による破損の予防 28ページ

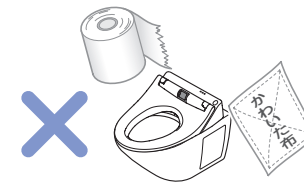
使用上のご注意

次のことをお守りください。

傷つきと破損の原因

ウォシュレット本体、便座はかわいた布やトイレトーパーなどふかない

☞お手入れのしかた 20ページ

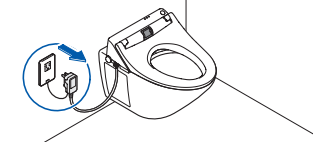
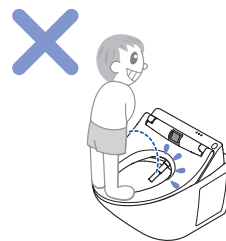


故障の原因

ウォシュレット本体やノズルに小便がかからないようにする

落雷の可能性のある場合は、あらかじめ電源プラグを抜く

※電源プラグはキャビネット内にあります。



便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早め（3分以内）に洗い流した後、便座は開けたままにしておく
また、便器に付いた洗剤は確実にふき取る
便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。

動作不良

着座センサーをおおわない

ウォシュレットが誤作動する原因になります。

ラジオなどはウォシュレットから離して使う
ラジオに雑音が入ることがあります。



直射日光が当たらないようにする

変色や暖房便座の温度ムラが生じる原因になります。

はじめに

機能の紹介

洗浄機能		参照ページ
ワンダーウェーブ おしり洗浄	1秒間に70回以上強い吐水と弱い吐水を繰り返す、ワンダーウェーブ洗浄。今までにない心地良い洗浄感でおしりを洗います。さらになっぶり感が向上しました。	12ページ
ワンダーウェーブ ビデ洗浄	ビデ洗浄は旋回流でやさしくワイドに洗いあげます。	12ページ
洗浄位置調節	ノズルの位置が前後に調節できます。	12ページ
水勢調節	おしり洗浄などの水勢の強弱を調節できます。	12ページ

快適機能		参照ページ
暖房便座	便座をあたためます。	—
温風乾燥	ぬれた部分をかわかします。	12ページ
温度調節	温水、便座、乾燥の温度を調節できます。	14~16ページ
脱臭	便器内のおいを取ります。	—
オートパワー脱臭	便座から立ち上がると自動でパワー脱臭を行います。	—
リモコン	ラクな姿勢で操作できます。	12ページ
ソフト閉止	便座がゆっくり閉まります。	—
着座センサー	便座に座ると各機能がはたります。	13ページ

節電機能		参照ページ
オフタイム節電	トイレを使用しない時間帯を記憶して、自動で便座のヒータを切って節電します。	17・18ページ
運転入/切スイッチ	このスイッチを「切」にすることで暖房便座などの運転を停止して、こまめな節電ができます。	11ページ

清潔機能		参照ページ
便座着脱	便座が簡単に取りはずせます。お掃除も簡単です。	22・23ページ
抗菌	便座など直接肌がふれやすいところに抗菌処理をしています。	8・10・37ページ
セルフクリーニング	洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。	—
ノズルまるごと洗浄	ノズルが伸出・収納するときに、ノズル本体をしっかりと洗います。	—
ノズルそうじ	ノズルがお湯を出さずに伸出しますので、お掃除がラクにできます。	26ページ
クリーンコートノズル	ノズル本体に汚れの付きにくいコーティングをしています。	21ページ
クリーンコート便座	汚れをはじく効果の高い特殊樹脂により、便座の裏側に汚れが付きにくく、汚れてもサッとふき取れます。	—

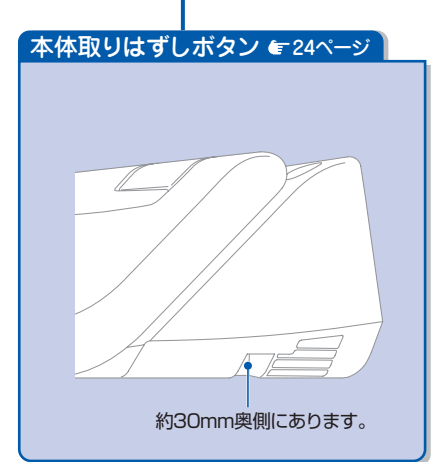
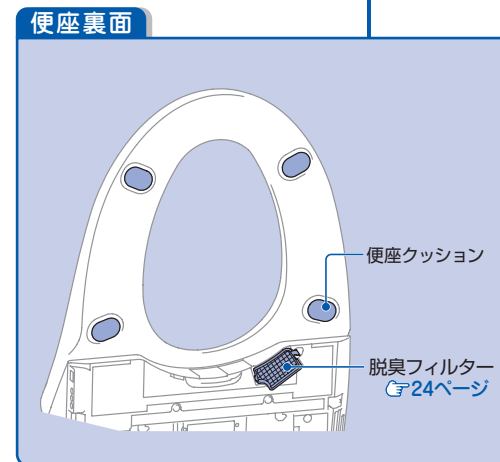
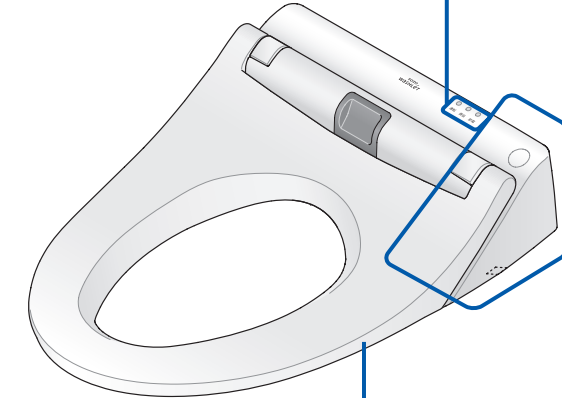
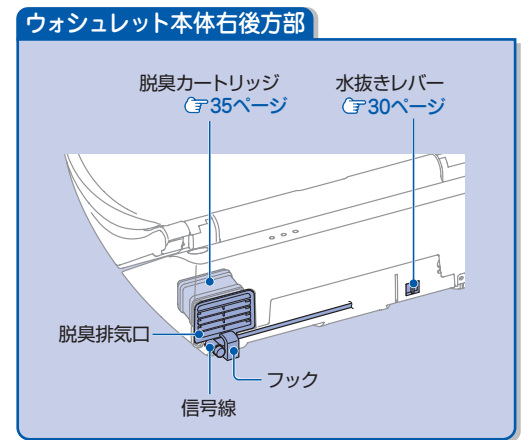
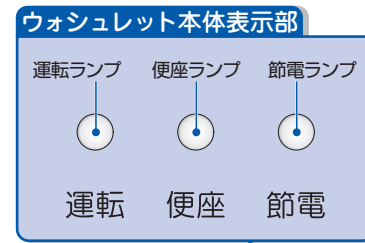
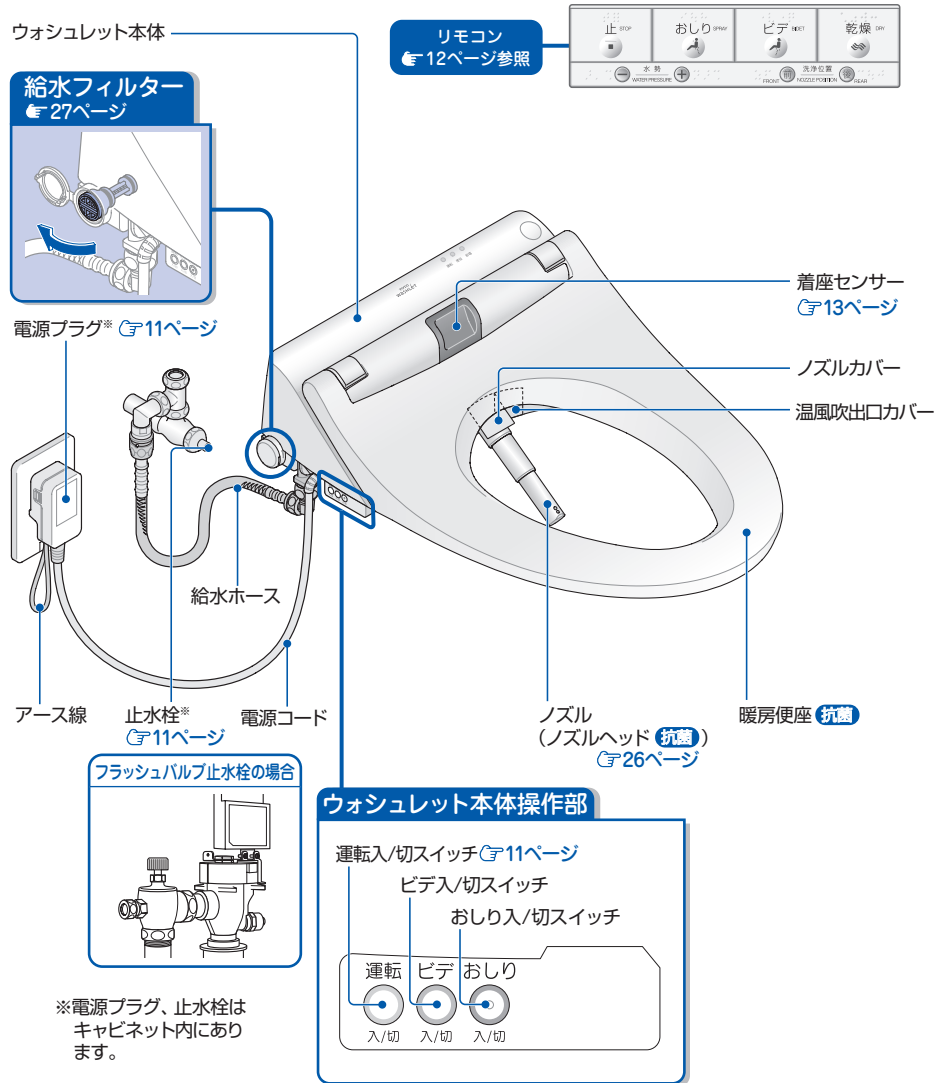


はじめの設定一覧

各機能の工場出荷時の設定は以下のようになっています。

機能	はじめの設定	お好みで変更できる設定	参照ページ
便座温度	入(高)	止と「水勢」スイッチの(+)を同時に10秒以上押す	14ページ
温水温度	入(中)	止と「水勢」スイッチの(-)を同時に10秒以上押す	15ページ
乾燥温度	中	止と乾燥を同時に10秒以上押す	16ページ
オフタイム節電	切	オフタイム節電の「入」「切」を設定できます。	18ページ
水勢調節	3	水勢 (-) (+) スイッチで5段階の調節ができます。	12ページ
洗浄位置調節	3	前 洗浄位置 (後) スイッチで5段階の調節ができます。	12ページ

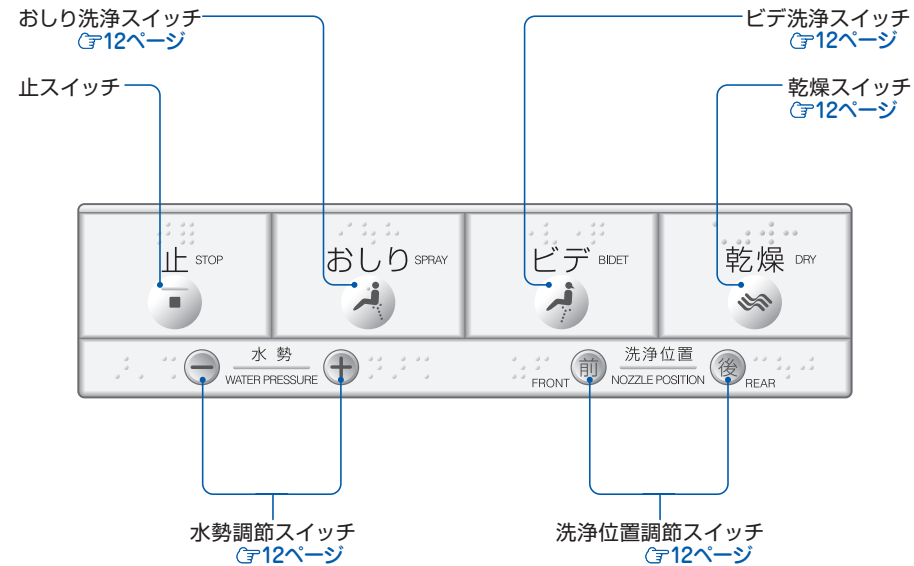
各部のなまえ



はじめに

●目の不自由な方のために、全てのスイッチに点字を設けています。

抗菌・・・スイッチは抗菌処理をしています。



ご使用前の準備と確認

準備しましょう！

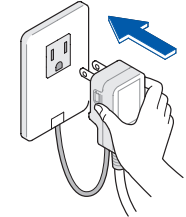
1 電源プラグをコンセントに差し込む

※電源プラグはキャビネット内にあります。

- 「切表示」ランプが消灯していることを確認してください。
- 「切表示」ランプが点灯しているときは、「入 (リセット)」ボタンを押すと「切表示」ランプは消灯します。
(F電源プラグのお手入れ・点検 24ページ)

アドバイス

温風吹出口カバーが開閉した後、ノズルがいったん出て戻ります。



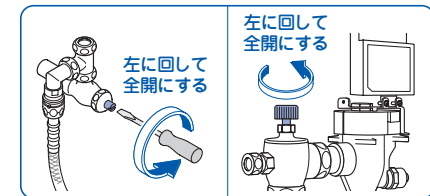
はじめに

準備しましょう！

2 止水栓を開ける

⊖ドライバーで開ける

※止水栓はキャビネット内にあります。



確認しましょう！

3 「ウォシュレット本体表示部」の確認

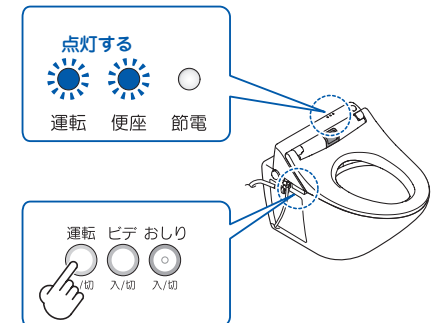
ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプは点灯していますか？

「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。(節電中は除きます。(F18ページ))
ウォシュレット本体操作部の「運転」ボタンを押してください。(ランプが点灯します。)

アドバイス

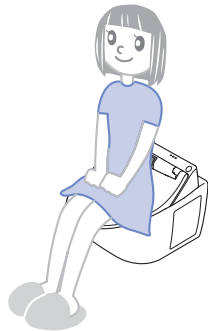
便座の「入」「切」や温度調節は「温度調節のしかた」を、ご覧ください。

(F温度調節のしかた 14~16ページ)



標準的な使いかた

①

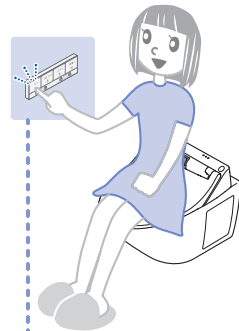


便座に座る

着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

- 温風吹出口カバーを閉める音がした後、お湯を出す準備のため、ウォシュレット本体のノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。
- 脱臭を始めます。

②



洗う・かわかす・止める

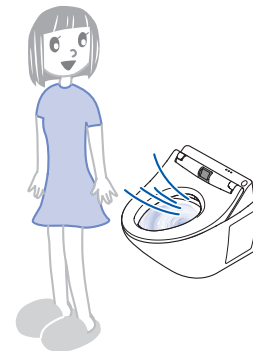
リモコンで操作します。

- ウォシュレットは水道水または飲用可能な井戸水を直接使用しています。(ロータンクの水を使用することはありません。)

アドバイス

便座には深く腰掛けましょう！
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

③



便座から立ち上がる

- オートパワー脱臭が始まります。約60秒後に止まります。
- ノズルが少し出てきます。^{*}約30秒後にノズルは戻り、温風吹出口カバーが開閉します。
^{*} 毎回清潔にご使用いただくためにノズル内の水を抜いています。

使いかた

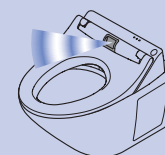
リモコンでの操作

止スイッチ おしり洗浄、ビデ洗浄、乾燥を止めます。	おしり洗浄スイッチ おしりを洗います。	ビデ洗浄スイッチ ビデとして使えます。	乾燥スイッチ 温風を当て、ぬれた部分をさらりとさせます。トイレットペーパーで軽く水滴をとると早くかわきます。
水勢調節スイッチ お好みの水勢を5段階で調節できます。便座から立ち上がると、はじめの設定に戻ります。		洗浄位置調節スイッチ お好みの洗浄位置を5段階で調節できます。便座から立ち上がると、はじめの設定に戻ります。	

着座センサーについて

● 着座センサーとは…

- 着座センサーは、人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなる場合があります。☎31~34ページ



おしり洗浄・ビデ洗浄について

- 局部周辺に付着した汚物や汚れを洗い流す機能です。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
^{*} 常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

快適な機能

快適機能！

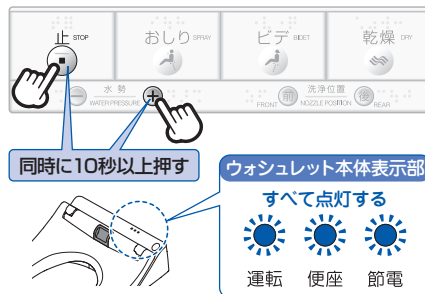
1 温度調節のしかた

温水、便座、乾燥の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご使用ください。

便座の温度設定

1 リモコンの **止** と水勢 **+** を同時に10秒以上押す

●ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点灯するまで押してください。



●スイッチから手を離すと、設定している位置でランプが点滅します。
(設定モードに入ります。)

アドバイス

便座温度が「切」になっている場合は、ランプは点滅しません。



2 水勢 **+** または **-** を押して、お好みの温度に調節する

●3段階の調節ができます。
スイッチを押すたびにウォシュレット本体表示部のランプが切り替わります。ランプを確認しながら設定したい温度のランプが点滅する位置にあわせてください。

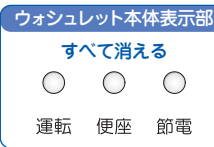


アドバイス

60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめてやり直してください。

便座温度を「切」にしたいときは

ウォシュレット本体表示部のランプがすべて消えるまで繰り返し水勢 **-** を押してください。



3 **止** を押す

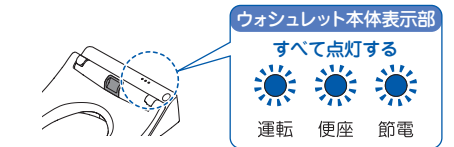
設定が完了しました。



温水の温度設定

1 リモコンの **止** と水勢 **-** を同時に10秒以上押す

●ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点灯するまで押してください。



●スイッチから手を離すと、設定している位置でランプが点滅します。
(設定モードに入ります。)

アドバイス

温水温度が「切」になっている場合は、ランプは点滅しません。



2 水勢 **+** または **-** を押して、お好みの温度に調節する

●3段階の調節ができます。
スイッチを押すたびにウォシュレット本体表示部のランプが切り替わります。ランプを確認しながら設定したい温度のランプが点滅する位置にあわせてください。

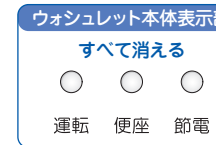


アドバイス

60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめてやり直してください。

温水温度を「切」にしたいときは

ウォシュレット本体表示部のランプがすべて消えるまで繰り返し水勢 **-** を押してください。



3 **止** を押す

設定が完了しました。



使いかた

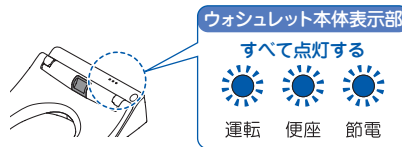
乾燥の温度設定

① リモコンの **止** と **乾燥** を同時に10秒以上押す

- ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点灯するまで押してください。



同時に10秒以上押す



ウォシュレット本体表示部

すべて点灯する



運転 便座 節電

- スイッチから手を離すと、設定している位置でランプが点滅します。(設定モードに入ります。)

ウォシュレット本体表示部

点滅する



運転 便座 節電

② 水勢 **+** または **-** を押して、お好みの温度に調節する

- 3段階の調節ができます。スイッチを押すたびにウォシュレット本体表示部のランプが切り替ります。ランプを確認しながら設定したい温度のランプが点滅する位置にあわせてください。



ウォシュレット本体表示部



運転 便座 節電

〈高〉 〈中〉 〈低〉
約59℃ 約50℃ 約40℃

アドバイス

60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。

もう一度ははじめからやり直してください。

③ **止** を押す

設定が完了しました。



電子音について

- リモコンのスイッチを押してウォシュレット本体が受け付けると電子音が鳴ります。電子音には3種類あります。

ピッ ... スイッチを押してウォシュレット本体が受け付けたとき

ピーッ ... 「止」スイッチを押したときや、各機能(節電など)を「切」にしたとき、設定モードが解除されたとき

ピピッ ... 温度調節スイッチを押して「高」位置にしたとき

節電機能

オフタイム節電

オフタイム節電とは...

- 節電スイッチを入れると、7日間はトイレを使用した時間帯と使用しなかった時間帯をウォシュレットが記憶していきます。

アドバイス 記憶中の7日間は節電を行いません。

- 8日目からは夜間などトイレを使用しないと判断した時間帯に、便座のヒータを切って節電します。

下図の例では、8:00～21:00になるまでは便座のヒータは「入」
21:00～翌朝8:00になるまでは便座のヒータは「切」

- 8日目以降のオフタイム節電中でも、トイレを使用すれば記憶は継続していき、節電の時間帯は更新されていきます。

- 休みの日は通常通り(下図の例では8:00～)便座のヒータは入りますが、使用しない時間が7時間続くと「使用しない」と判断してその後節電します。

※節電中に掃除や点検などで電源を切ると、オフタイム節電に記憶されている時間帯が消え、再び電源を入れた時点からオフタイム節電がはじまります。

あるオフィスの例
(8:00～21:00まで勤務した場合)

- : 使用あり
- : 便座ヒータON
- : 便座ヒータOFF

<時間帯>	夜							昼							夜									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
月									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
火									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
水									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
木									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
金									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
土									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
日									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
月									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
火									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
水									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
木									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
金									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
土									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
日									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
月									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				

記憶中

8日目からオフタイム節電開始

使用しない時間帯

使用しない時間帯

ウォシュレット本体表示部

点灯する
(オレンジ色)



運転 便座 節電

便座のヒータを切ります。

ウォシュレット本体表示部

消灯する



運転 便座 節電

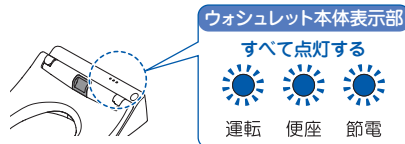
通常の設定温度で運転します。

使いかた

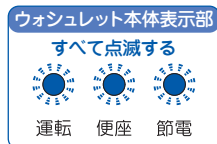
1 オフタイム節電のしかた

1 リモコンの [止] を10秒以上押す

- ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点灯するまで押してください。

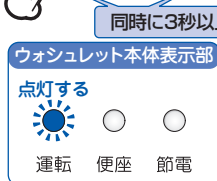


- スイッチから手を離すと、ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点滅します。(設定モードに入ります。)



2 ビデと水勢+を同時に3秒以上押す

- 「運転」ランプが点灯するまで押してください。

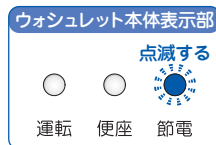


アドバイス

- 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめからやり直してください。

オフタイム節電を「切」にしたいときは

ウォシュレット本体表示部の節電ランプが点滅するまで繰り返しビデと水勢+を同時に押してください。



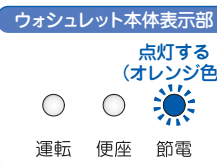
3 [止] を押す

設定が完了しました。

- オフタイム節電中はウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(オレンジ色)が点灯します。

アドバイス

- 節電中でも便座に座ると便座のヒータが入ります。(以後3週間は、この時間帯にヒータが入ります。)
- 便座があたたまるまで約15分かかります。



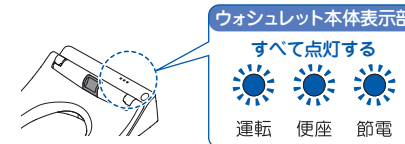
一定時間節電したいときは

- 一度設定すると、毎日その時間に自動で便座ヒータを切って節電します。(3・6・9時間のいずれかに設定できます。)

1 節電したい時間になったら

[止] を10秒以上押す

- ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点灯するまで押してください。

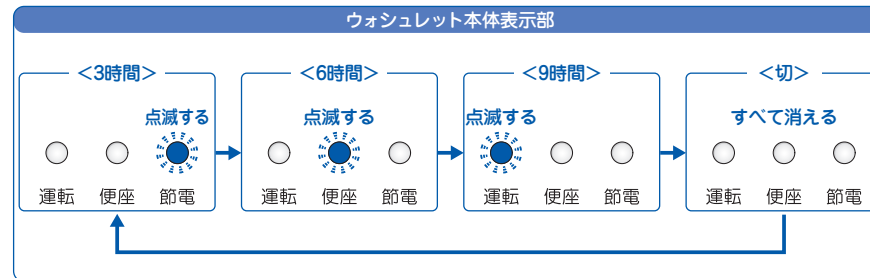


- スイッチから手を離すと、ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点滅します。(設定モードに入ります。)



2 おしり [おしり] を3秒以上押す

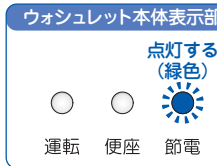
- スイッチを3秒以上押すたびに3→6→9→の順で切替ります。ウォシュレット本体表示部を確認し、節電時間をお選びください。
- 「切」にしたい時は、ウォシュレット本体表示部のランプがすべて消えるまで繰り返し押してください。



3 [止] を押す

設定が完了しました。

- 節電中はウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(緑色)が点灯します。



使いかた

お手入れのしかた

清潔・快適を保つ

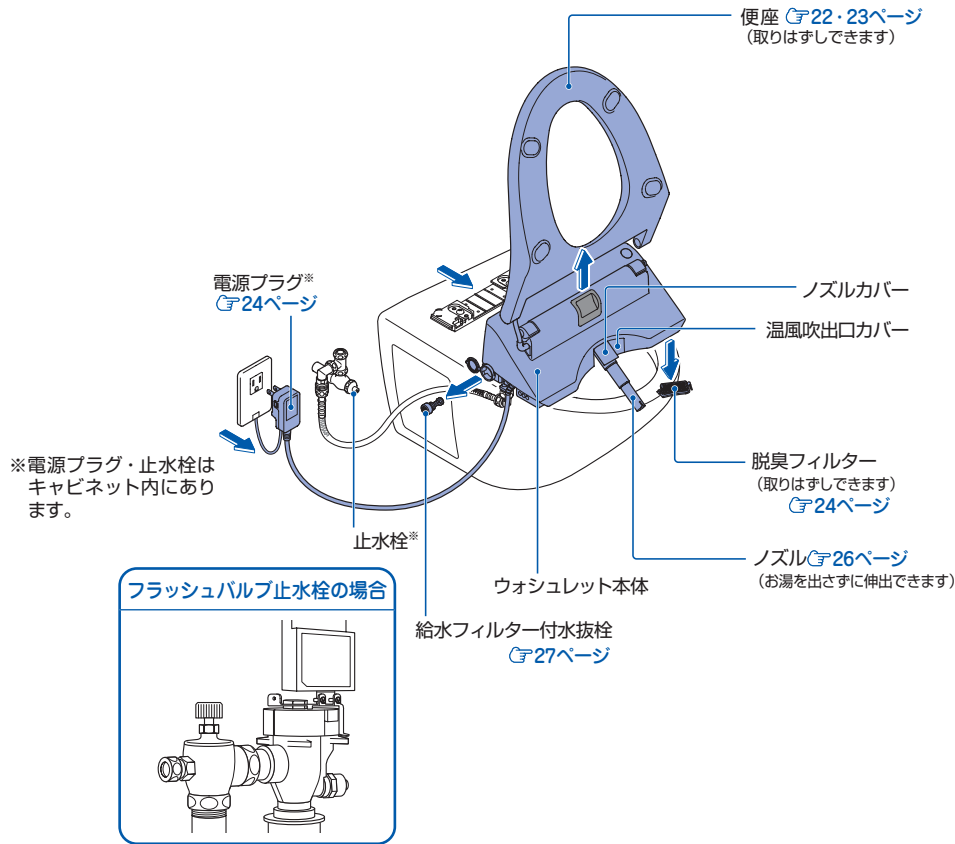
1 お手入れの前に

各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れができます

ご注意

お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

※「ノズルそうじ」機能を使用時は除きます。



清潔・快適を保つ

2 日常のお手入れ

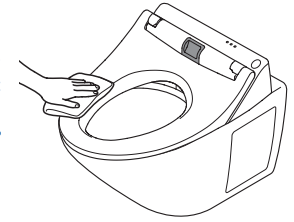
ウォシュレット本体・便座のお手入れ

やわらかい布で水ぶきする

●水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

アドバイス

- 製品はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。また、便座裏面、ノズル本体は汚れをはく効果が低下します。
- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。
- 着座センサーをきれいにしましょう！汚れていると各機能が作動しないことがあります。
(㊦13、31～34ページ)



●汚れの残りやすいノズルまわりは凹凸を少なくして、簡単にふき取れるようになりました。便座を開け掃除をしてください。

※温風吹出口カバーを手で開けると最後まで閉まらないことがあります。閉まらない場合は、次の操作を行ってください。

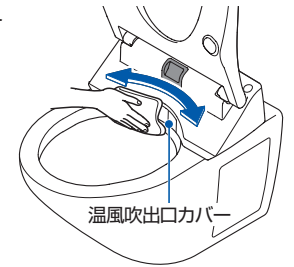
① を10秒以上押した後、 を3秒以上押す。

温風吹出口カバーが閉まり、ノズルが出てきます。

②もう一度 を押す。

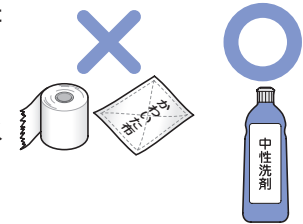
ノズルがもとに戻ります。

※ノズルカバーや温風吹出口カバーを無理な力で押ししたり、引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因になります。)



汚れがひどいときは…

- うすめた台所用洗剤(中性)をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。



便器用洗剤が付着したときは…

●やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。

便器のお手入れ

●トイレ用ブラシやスポンジで水洗いしてください。

床のお手入れ

- 便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よくしぼったぞうきんでふき取ってください。
- ※小便の飛び出しは、立ち小便をしたときに発生する場合があります。便座に座ってすることで、はね返りを軽減することができます。
- 掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよくしぼったぞうきんでふき取ってください。



ご注意ください

- 便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目(3分以内)に洗い流した後、便座は開けたままにしておいてください。また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。(便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因となります。)

3 念入りなお手入れ

ウォシュレット本体・便座のお手入れ

●便座が取りはずせますので、すみずみまで掃除できます。

便座の取りはずしかた

① 電源プラグを抜く

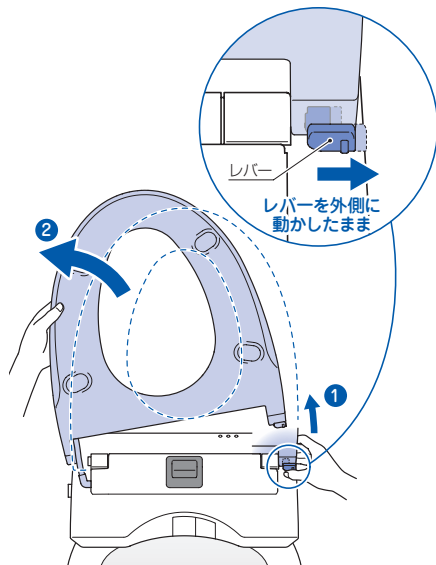
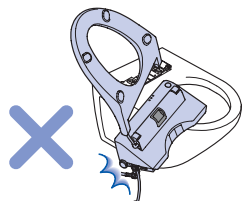
- ※電源プラグはキャビネット内にあります。
- ※便座を取りはずす前に安全のため電源プラグを抜いてください。また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。

② 便座を図のように立てて、右下のレバーを外側に動かしたまま、取りはずす

- ※便座コードの長さは約8cmです。
- ※無理に引っ張ったりしないでください。(断線の原因になります。)

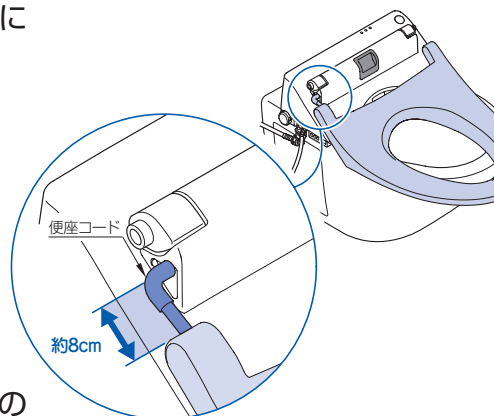
アドバイス

- 取りはずした便座は傷がつかないように置いてください。
- 便座を取りはずして掃除するときは、ウォシュレット本体を取りはずさないでください。(床や便器内に落とし、故障の原因になります。)



③ 取りはずした便座を図のように便器の上に置く

- ※便座コードの長さは約8cmです。
- ※無理に引っ張ったりしないでください。(断線の原因になります。)



④ ウォシュレット本体および便座の掃除をする

☞お手入れのしかた 21ページ

便座の取り付けかた

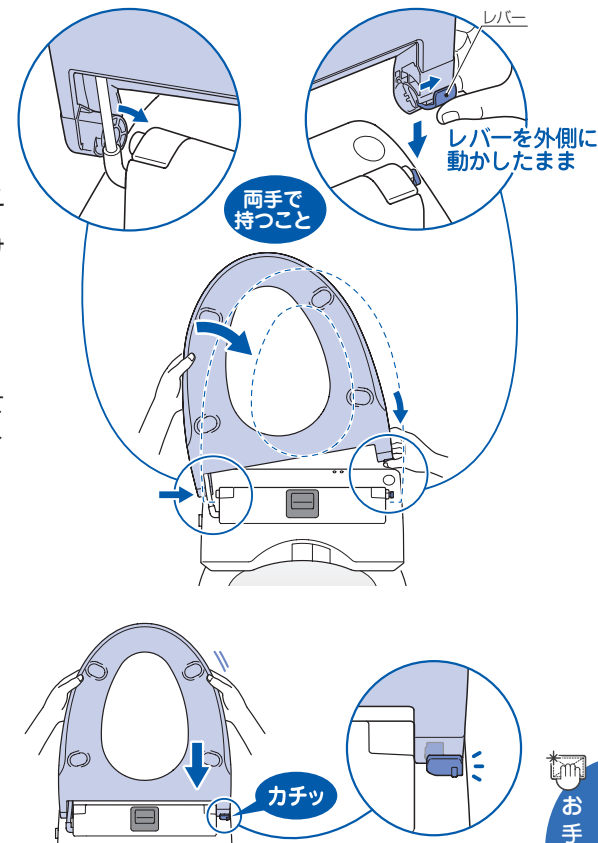
① 便座を図のように、右下のレバーを外側に動かしたまま、取り付ける

- レバーの位置が内側に戻ります。
- ※斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。
- ※便座コードがねじれたまま取り付けないでください。

② レバーの位置が内側に戻っていることを確認する

- 内側に戻っていない場合は便座を持って「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

③ 電源プラグを差し込む



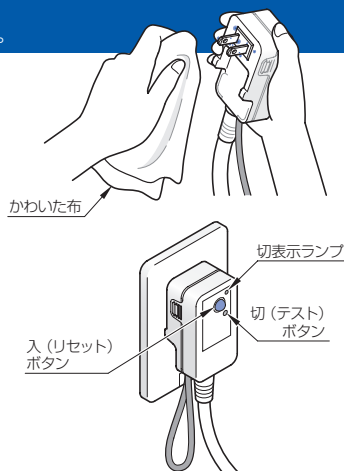
お手入れ

4 定期的なお手入れ

電源プラグのお手入れ・点検

●電源プラグは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

- 1 電源プラグを抜く
※電源プラグはキャビネット内にあります。
- 2 掃除をする
●電源プラグの刃などについたほこりをかわいた布で取り除いてください。
- 3 電源プラグを差し込む
●根元まで確実に差し込んでください。
- 4 点検をする
「切(テスト)」ボタンを押す
(切表示)ランプが点灯します。
「入(リセット)」ボタンを押す
(切表示)ランプが消灯します。
以上のように作動すれば正常です。

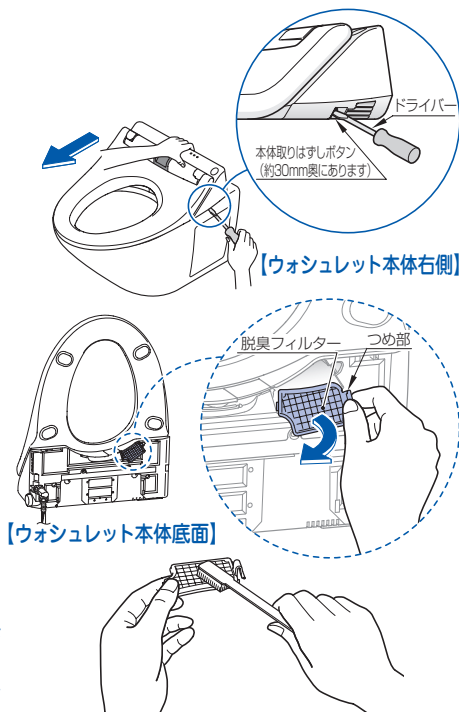


脱臭フィルターのお手入れ

●においが気になる場合は、ウォシュレット本体をはずして脱臭フィルターの掃除を行ってください。月に1度が目安です。

取りはずしかた

- 1 電源プラグを抜く
※電源プラグはキャビネット内にあります。
- 2 ウォシュレット本体を取りはずす
●本体取りはずしボタンをドライバー等で奥まで押しながら、ウォシュレット本体を手前に引いてください。
※電源コード、信号線、給水ホースを引っ張らないよう注意してください。
- 3 脱臭フィルターのつめ部を押して、手前に引く
- 4 掃除をする
●フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。

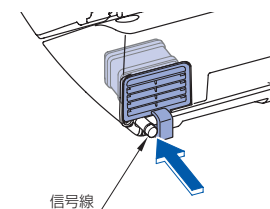
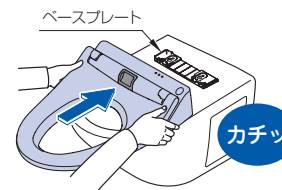
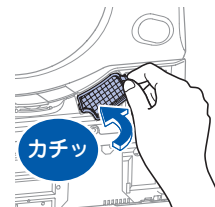


アドバイス

- フィルターは水洗いできますが、取り付けの前に水気を取ってください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。 交換部品 38ページ

取り付けかた

- 1 脱臭フィルターの左側をウォシュレット本体に引っ掛け、右側にあるつめ部を「カチッ」と音がするまで確実に取り付ける
※フィルターなしでのご使用は絶対にしないでください。(故障の原因になります。)
- 2 ウォシュレット本体を取り付ける
1 ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせる
2 便器面にウォシュレット本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む
※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。
- 3 信号線が奥まで差し込まれていることを確認する
●右図の矢印方向に押し込んでください。
正しく差し込まれていないと自動で便器洗浄しません。
- 4 電源プラグを差し込む



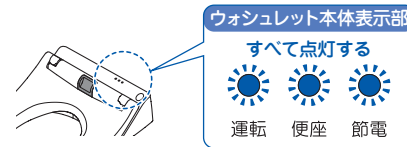
ノズルのお手入れ

●ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

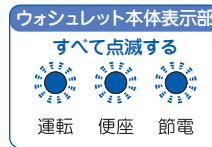
1 ノズルを出す


① リモコンの  を10秒以上押す

●ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点灯するまで押してください。



●スイッチから手を離すとウォシュレット本体表示部のランプがすべて点滅します。(設定モードに入ります。)

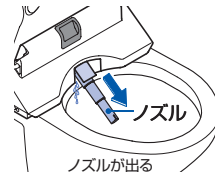


②  を3秒以上押す

●温風吹出口カバーを閉める音がします。

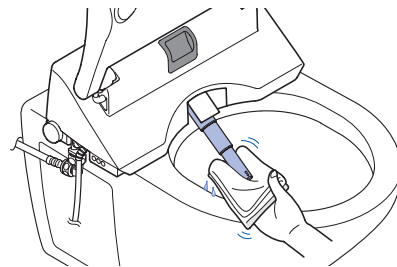
ノズルが出てきます。

●ノズルの根元から掃除のための水が出ます。
●ノズルは約5分後に自動で収納します。



2 掃除をする

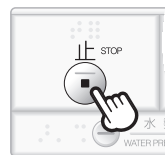
●やわらかい布で水ぶきをしてください。
※ノズルを無理に引っ張ったり、押さえたりしないでください。(破損や故障の原因になります。)



3 ノズルを戻す

●  を押してください。


ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。



給水フィルターのお手入れ

●洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターの掃除を行ってください。


1 止水栓を閉めて給水を止める

① 止水栓を  ドライバーで閉める


② 給水管内の圧抜きをする

①  を10秒以上押す

●ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点灯します。
●スイッチから手を離すとウォシュレット本体表示部のランプがすべて点滅します。


②  を3秒以上押す(ノズルが出ます)

注意

 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
禁止 ●水が噴き出します。

2 キャップを ドライバーで開ける

3 給水フィルター付水抜栓をはずす

●給水フィルター付水抜栓を  ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはまずしてください。

4 掃除をする

●フィルターの網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。
※小さいゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。
※給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも、綿棒などで取り除いてください。


アドバイス

●洗剤は使わず水洗いしてください。
●フィルターをはずしたり、破ったりしないでください。
●フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。


 交換部品 38ページ

5 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

※ノズルが戻っている場合は、「②給水管内の圧抜きをする」の手順で、ノズルを伸出させてください。


① 給水フィルター付水抜栓を押し込み、  ドライバーで確実に締める

注意

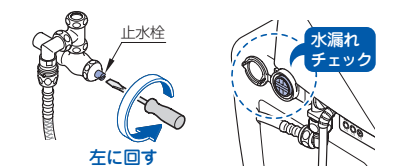
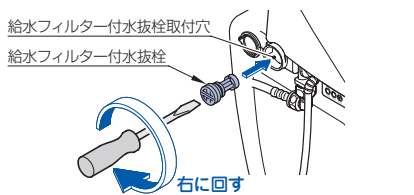
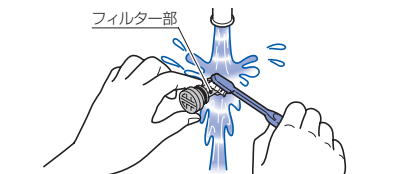
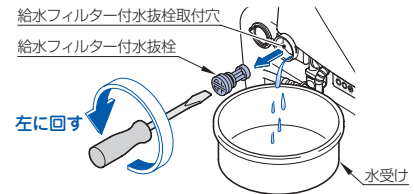
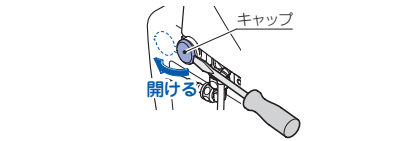
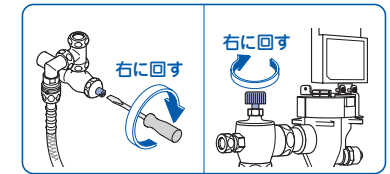
 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
●確実に締めないとき水漏れの原因に必ず守る なります。

②  を押してノズルを戻す

6 止水栓を開ける

●止水栓を  ドライバーで開けてください。
※給水フィルター付水抜栓部から水漏れしていないか、確認してください。

7 キャップを閉める



凍結による破損の予防および長期間使わないときの処置

処置しましょう！

1 凍結が予想される時

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

アドバイス

凍結が予想される時
節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。

🔌 オフタイム節電を使わないとき 18ページ

🔌 一定時間の節電を使わないとき 19ページ

水抜きのしかた

1 ロータンク他の水を抜く

1. ロータンク他の水を抜く

	ロータンクの場合	フラッシュバルブの場合	専用止水栓の場合
① 止水栓を閉めて、給水を止める			
② ロータンクレバーを回したり、フラッシュバルブハンドルを押し、水を完全に抜く			—

2 配管の水を抜く

① ノズルを出す（製品内部の残水を抜きます）

① 止を10秒以上押す

- ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点灯します。
- スイッチから手を離すとウォシュレット本体表示部のランプがすべて点滅します。

② ビデを3秒以上押す（ノズルが出ます）

② キャップを⊖ドライバーで開ける

③ 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずす

△ 注意

- ⊘ 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
- 水が噴き出します。

④ 給水ホースを水平にして、ホース内の水を抜く（約30ml）

⑤ 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

※ ノズルが戻っている場合は、「① ノズルを出す」の手順で、ノズルを伸ばしてください。

① 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める

△ 注意

- ⊘ 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
- 確実に締めないと、水漏れの原因になります。

② 止を押す

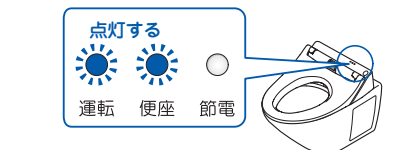
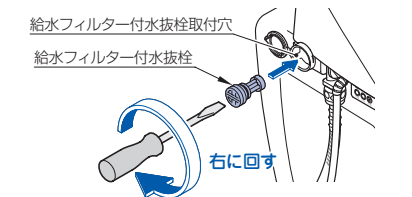
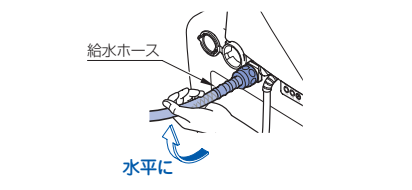
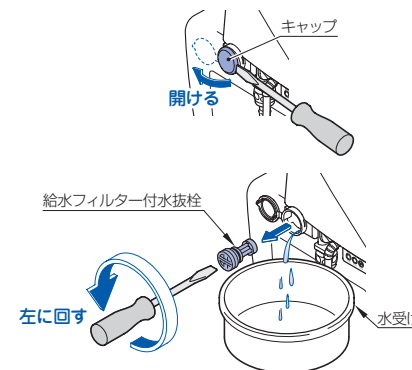
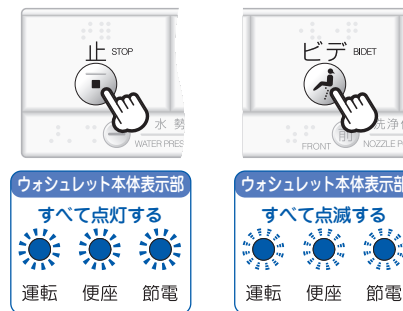
● ノズルを元に戻します。

⑥ キャップを閉める

3 ウォシュレット内を保温する

- ウォシュレット本体操作部の^{電源}が「入」であることを確認し、リモコンの便座温度設定を「高」にします。

🔌 便座の温度設定 14ページ



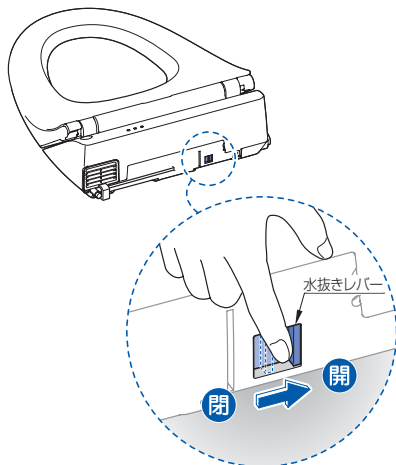
？
こんなときは

2 処置しましょう! 長期間使わないときの処置

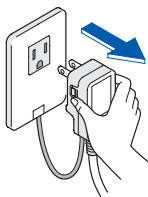
長期間使用しないときは、水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因になります。また、製品が凍結するおそれがありますので水抜きを行ってください。

水抜きのしかた

- ① ロータンク他の水を抜く
☞ロータンク他の水を抜く 28ページ
- ② 配管の水を抜く
☞配管の水を抜く29ページ
- ③ ウォシュレット本体を取りはずす
☞「脱臭フィルターのお手入れ 取りはずしかた」
②「ウォシュレット本体を取りはずす」24ページ
- ④ 水抜きレバーを「開」位置に押し続けてウォシュレット本体内の水を抜く
 - ウォシュレット本体のノズル付近から水（約40ml）が便器内に出ます。
 - 水が完全に抜けるまで約15秒かかります。
 - 水抜きレバーを押している途中でノズルが自動で出てきます。ノズルの穴から少量の水が出て、約30秒後に自動で戻ります。
 ※ウォシュレット本体のノズル付近および、ノズルの穴から出る水が便器内に落ちるようにしてください。
- ⑤ 手を離し水抜きレバーを「閉」の位置に戻す
- ⑥ ウォシュレット本体を取り付ける
☞ウォシュレット本体の取り付けかた 25ページ
- ⑦ 電源プラグを抜く
※電源プラグはキャビネット内にあります。
- ⑧ 便器に不凍液を入れる



【ウォシュレット本体背面】



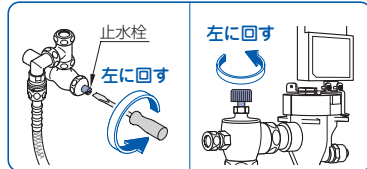
水抜き後に再通水するとき

- ① 止水栓を開ける
 - 止水栓を⊖ドライバーで開ける
 - ※配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認してください。
- ② 電源プラグをコンセントに差し込む
- ③ ノズルから吐水させる

アドバイス

残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたたため、お湯を浸した布で給水ホースおよび止水栓をあたたためてください。

- 着座センサーを白紙でおおい、リモコンの を押してノズルから約2分間吐水させます。（吐水は紙コップなどで受けてください。）

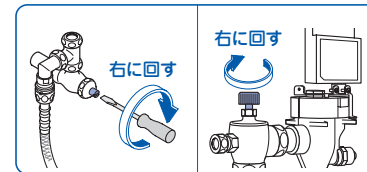


故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったらまずこの章をご覧ください。処置方法をためてみてください。それでも直らないときは、お取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株) 修理受付センターにご相談ください。

注意

- ! 水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める。
必ず守る



修理を依頼する前に次のことを確認してください。

最初に確認するポイント

ウォシュレット本体が正しくセットされているか確認してください

- ウォシュレット本体がベースプレートからはずれていませんか。
→ウォシュレット本体を一度はずしてもう一度ベースプレートにセットし直してください。☞25ページ

ウォシュレット本体表示部のランプを確認してください

- 運転ランプが点灯していますか。☞11ページ

ここで確認!



運転ランプが点灯していない場合

- 運転ランプは点灯せずに、他のランプが点灯していますか。
→節電中の可能性があります。☞17ページ
- すべてのランプが消灯していますか。
→次の順序で運転ランプが点灯するか確認してください。

- ①電源プラグの「入(リセット)」ボタンを押してください。
- ②ウォシュレット本体操作部の運転スイッチを押してください。
- ③停電やブレーカーが切れていませんか。停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。

上記確認の後、次のページからの「該当する現象について確認してください。」にお進みください。

該当する現象について確認してください。

作動しない・動かない【おしり洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥】

こんなときは	確認と結果	処置	ページ
リモコンの ●おしり洗浄 ●ビデ洗浄 ●温風乾燥 のスイッチを押しても動かない	ウォシュレット本体操作部のスイッチを押すと動きませんか。(おしり洗浄・ビデ洗浄) 注意 着座センサーが検知しないと作動しません。便座に座って、確認してください。	【作動しない場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。 ▶ ゴミや汚れを取り除いてください。	8 13
	リモコンで(おしり) (ビデ) を押すと、ノズルが出てきませんか。	【作動しない場合】 座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。 ▶ 便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてください。	27
		【ノズルは出るが洗浄水が出ない(非常に弱い)場合】 ウォシュレットに水が供給されていない、または、ゴミが詰まっている場合があります。 ▶ 断水していませんか。(止) を押し、断水の解除をお待ちください。	8 11
		【ノズルが出ない場合】 2時間以上便座に座っていませんか。 ▶ 止水栓が閉まっていませんか。止水栓を左に回して開けてください。	27
		【ノズルが出ない場合】 着座センサーがはたらいたままの状態になっていませんか。 ▶ 2時間以上座り続けると、おしり洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥の操作ができなくなります。便座から一度立ち上がり、座り直してください。	8 13
		ウォシュレットの近くに金属物を置いていませんか。 ▶ 金属物を移動してください。	

作動しない・動かない【脱臭・節電】

こんなときは	確認と結果	処置	ページ
脱臭がきかない または異臭がする	【脱臭の作動音がしない場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。 ▶ ゴミや汚れを取り除いてください。	8 13	
	【脱臭の作動音がしない場合】 座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。 ▶ 便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてください。	24 35	
	【脱臭の作動音がする場合】 脱臭フィルターが詰まっていませんか。 ▶ 脱臭フィルターを掃除してください。脱臭フィルターの掃除をしてもお臭いが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。	24 35	
	【脱臭の作動音がする場合】 市販の芳香剤や消臭剤などを置いていませんか。 ▶ 市販の芳香剤や消臭剤などを使用すると、ウォシュレットの脱臭効果が低下したり異臭がする場合があります。		
節電を設定しても節電しない	オフタイム節電はトイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで約7日間かかります。 ▶ —		
	停電したり、ブレーカーがおちたりしませんでしたか。 ▶ 電源がおちると、オフタイム節電に記憶されている時間帯が消え、再び電源を入れた時点からオフタイム節電がはじまります。	18	

冷たい・熱い【便座温度・洗浄温度・温風乾燥温度】

こんなときは	確認と結果	処置	ページ
便座が あたたかくな らない(冷たい)	便座の温度設定が「切」または低くなっていませんか。 ▶ リモコンの(止)と「水勢」スイッチの(+)を同時に10秒以上押し、「水勢」スイッチの(+)(-)で調節してください。	14	
	ウォシュレット本体の節電ランプが点灯している場合は便座ヒータが切っています。 ▶ 便座に座ると一時的にヒータが入り、約15分であたたかくなります。	18	
	1時間以上便座に座っていませんか。 ▶ 1時間以上座り続けると、暖房便座のヒータを「切」にします。便座から一度立ち上がり、座り直すと自動で便座ヒータが入ります。		
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。 ▶ ゴミや汚れを取り除いてください。	8 13	
おしり洗浄・ビデ洗浄の洗浄水が冷たい	温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか。 ▶ リモコンの(止)と「水勢」スイッチの(+)を同時に10秒以上押し、「水勢」スイッチの(+)(-)で調節してください。	15	
	洗浄水の初めだけ冷たいですか。 ▶ 給水温度やトイレ室内の温度が低い場合、初めの温水温度が低くなる場合があります。		
温風乾燥温度が低い	温風温度が低くなっていませんか。 ▶ リモコンの(止) (乾燥) を同時に10秒以上押し、「水勢」スイッチの(+)(-)で調節してください。	16	

洗浄水の勢いが弱い【おしり洗浄・ビデ洗浄】

こんなときは	確認と結果	処置	ページ
洗浄水の勢いが弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。 ▶ リモコンの「水勢」スイッチの(+)で調節してください。	12	
	給水フィルターが詰まっていませんか。 ▶ 給水フィルターを掃除してください。	27	
	止水栓が閉まっていませんか。 ▶ 止水栓を左に回して開けてください。	8・11	

勝手に作動する・勝手に止まる【おしり洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥】

こんなときは	確認と結果	処置	ページ
おしり洗浄・ビデ洗浄や、温風乾燥を使用していると途中で止まる	連続して使用していませんか。 ▶ おしり洗浄・ビデ洗浄はスイッチを押してから約5分後、温風乾燥はスイッチを押してから約10分後に自動で止まります。		
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。 ▶ 座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座センサーが検知しなくなる場合があります。 ▶ 便座には深く腰掛けてお使いください。		

勝手に作動する・勝手に止まる【おしり洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥】(つづき)

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
ノズルから勝手に水が出る	便座に座るとノズル付近から水が出ますか。	▶ 着座センサーがはたらくと、お湯を出す準備のために数秒間水を流します。	—
	便座に座らないのにノズル付近から水が出ますか。	▶ 次のような場合は着座センサーが検知して作動することがあります。 ● トイレ内の手洗器を使用したとき ● 掃除のとき ● ロータンクレバーを操作したとき など	
	便座から立ち上がるとノズルが少し出た状態で、ノズルの残水を抜きます。約30秒後にノズルは戻り、温風吹出口カバーが開閉します。	▶ —	—
	便座に座らなくてもトイレ内が冷え込むと凍結防止のため、ウォシュレット本体が自動で水抜きすることがあります。	▶ —	—

その他の事例

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。	▶ モンキーレンチなどで緩んでいる箇所を増し締めしてください。 ※水漏れが止まらない場合は止水栓を開めて、修理を依頼してください。	36
ウォシュレット本体がガタつく	ウォシュレット本体を固定しているベースプレートのボルトがゆるんでいませんか。	▶ ベースプレートのボルトをしっかり締め直してください。	—
便座に座ると音がする	ウォシュレットから便器に水が流れる音が数秒続きますか。	▶ お湯を出す準備のために便座に座ったり、着座中に体を動かしたりすると、ノズル付近から数秒間水が出ます。	12
	温風吹出口カバーを開める音です。	▶ —	
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	オートパワー脱臭の作動音です。	▶ —	—
温風吹出口カバーが開まらない	温風吹出口カバーを手で開けると、最後まで閉まらないことがあります。	▶ ①を10秒以上押した後、②を3秒以上押すと温風吹出口カバーが開まり、ノズルカバーが開いてノズルが出てきます。もう一度①を押すとノズルは元に戻ります。	—

脱臭カートリッジの取り替えかた

脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。

交換部品 38ページ

交換しましょう！

1 脱臭カートリッジをはずす

① 電源プラグを抜いてウォシュレット本体を取りはずす

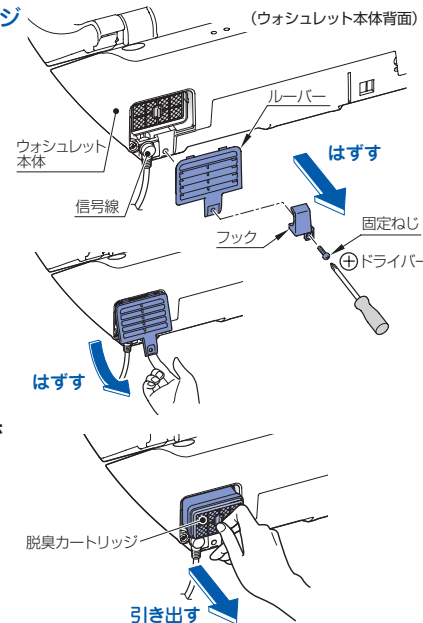
ウォシュレット本体の取りはずしかた 24ページ

② ウォシュレット本体背面のルーバーをはずす

① フックとルーバーの固定ねじを⊕ドライバーではずす

※信号線を縦向きにしてください。

② ルーバーの下面をもってウォシュレット本体からはずす



③ 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

※脱臭カートリッジの黒粉が手についた場合は、すぐに手を洗ってください。(皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。)

交換しましょう！

2 脱臭カートリッジを取り付ける

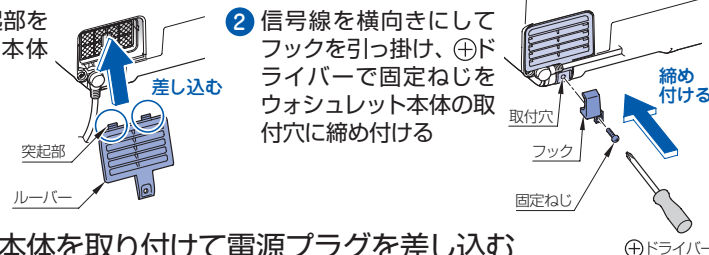
① 上記の逆の手順で新しい脱臭カートリッジを取り付ける

※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。

② ルーバーを取り付ける

① ルーバーの突起部をウォシュレット本体に差し込む

② 信号線を横向きにしてフックを引っ掛け、⊕ドライバーで固定ねじをウォシュレット本体の取付穴に締め付ける



③ ウォシュレット本体を取り付けて電源プラグを差し込む

ウォシュレット本体の取り付けかた 25ページ

？こんなときは

アフターサービス

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。

●保証書 (P.43に記載してあります。)

- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お取付日からウォシュレット部1カ年です。

●補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO (株) の所有となります。

●保証期間経過後修理を依頼される時

- お求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス (株) 修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

●保証期間中に修理を依頼される時

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス (株) 修理受付センターに修理を依頼してください。
- 保証書の記載内容により修理いたします。

- 修理を依頼される時は必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名
品番 (TCF・・・)
※裏表紙の保証書をご覧ください。
- お取付日
※裏表紙の保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様のご個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。
詳しくはTOTOホームページ
<http://www.toto.co.jp/> をご覧ください。

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置 (バキュームブレーカー、Oリング) は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)
- 機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。
なお、点検はTOTOメンテナンス (株) 修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼の
TOTOメンテナンス (株)
修理受付センター

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>
TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休 / 受付時間 8:00~19:00
訪問修理：年中無休 (一部地域を除く) / 営業時間 9:00~18:00
※携帯電話 (PHSは除く) からのご利用は ☎ 0570-05-1010 (有料) へ

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お買い上げ日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金のしくみ [TOTOメンテナンス (株) 修理受付センターにご依頼の場合]

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理に使用した部品代です。

診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

仕様

ウォシュレット

項目	内容	
定格電源	交流100V 50/60Hz	
定格消費電力	1282W	
区分	瞬間式	
年間消費電力量 ^{※2}	128kWh/年 (174kWh/年) ^{※3}	
電源コード長さ	1.0m (漏電保護プラグ、アース線付)	
洗浄装置	吐水量 おしり洗浄	約0.27~約0.43L/min (水圧0.2MPaのとき)
	ビデ洗浄	約0.29~約0.43L/min (水圧0.2MPaのとき)
	吐水温度	温度調節範囲 約30~40℃
	ヒータ容量	1200W (瞬間式)
安全装置	逆流防止装置	温度ヒューズ、温度過昇防止器 (自動復帰式バイメタル)、空焚き防止フロートスイッチ
	バキュームブレーカー、逆止弁	
温風乾燥装置	温度調節範囲	温度調節範囲 約40~59℃
	風風量	0.27m ³ /min
ヒータ容量	ヒータ容量	350W
	安全装置	温度ヒューズ
暖房便座	表面温度	温度調節範囲 約30~36℃ (おまかせ節電時約26℃)
	ヒータ容量	50W
安全装置	安全装置	温度ヒューズ
	方式	O ₂ 脱臭
脱臭装置	風量	標準モード: 0.09m ³ /min パワーモード: 0.16m ³ /min
	最低必要水圧: 0.05MPa (流動時) 最高水圧: 0.75MPa (静水圧)	
給水圧力	最低必要水圧: 0.05MPa (流動時) 最高水圧: 0.75MPa (静水圧)	
給水温度	0~35℃	
周囲使用温度	0~40℃	
製品寸法	幅400mm、奥行532mm、高さ130mm	
製品質量	5.0Kg	

^{※1} 省エネ法 (2012年度基準) の区分

^{※2} 省エネ法 (2012年度基準) に基づいた測定値

() 内は節電を使用しない場合の年間消費電力量

^{※3} 省エネ法 (2012年度基準) 達成105%

^{※4} 温風吹出口付近における当社測定点の温度

[※] この製品は、日本国内専用製品です。

リモコン

項目	内容
定格電源	交流100V 50/60Hz
定格消費電力	1W

抗菌 (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。)

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。		
抗菌加工部位	暖房便座、ノズルヘッド、リモコン (スイッチ)	抗菌剤の種類	無機系 (銀)
抗菌性能持続性	(社) 日本建材・住宅設備産業協会基準により確認	安全性	(社) 日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
禁止事項	酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。	取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

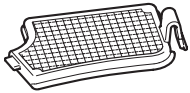
こんなときは

交換部品

※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

交換部品

● 脱臭フィルター



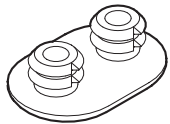
品番	D45921
希望小売価格	¥30 (税込¥32)

● 給水フィルター付水抜栓



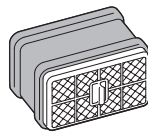
品番	D43495ZR
希望小売価格	¥460 (税込¥483)

● 便座クッション



品番	D42293
希望小売価格	¥30 (税込¥32)

● 脱臭カートリッジ



品番	TCA83-4R
希望小売価格	¥1,200 (税込¥1,260)

温水洗浄便座 重大事故防止のためのお願ひ

温水洗浄便座は 電気製品で 寿命があります

故障したままで使いつづけないでください。

故障したままのご使用は、火災や感電、室内浸水の原因になります。異常に気づいたら、電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーのサービス会社へご連絡ください。



定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、定期的な点検をおすすめします。また、長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店、工事店またはメーカーにご相談ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。

電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング現象で火災の原因になります。

故障したままで使いつづけないでください。火災や感電、室内浸水の原因になります。

温水洗浄便座協議会 <http://www.sanitary-net.com> 0120-39-7718 受付時間 平日09:00~17:00 後援 経済産業省

商品のお問い合わせは
TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間: 9:00~17:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-951-2526 (有料)へ
インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

交換部品のご購入は
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間: 平日 9:00~18:00

土・日・祝日 10:00~18:00

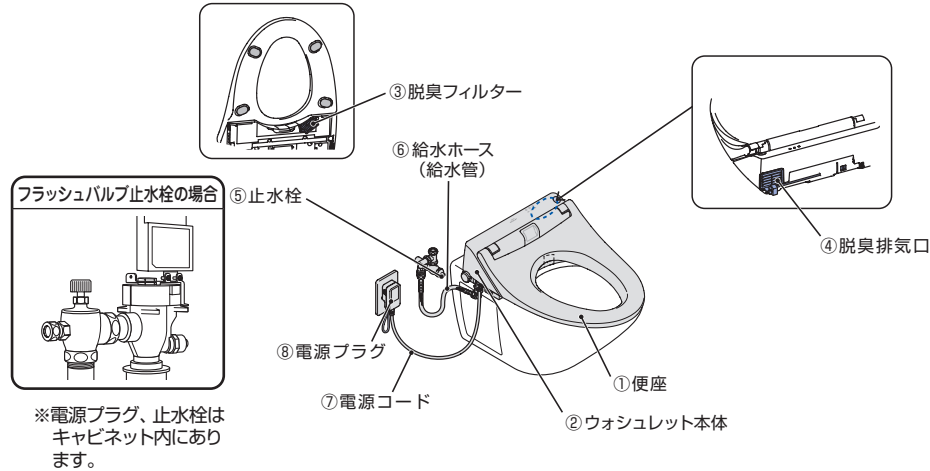
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-952-8682 (有料)へ

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますようお願いいたします。

MEMO



点検項目	点検部位 (商品図を参照)	具体的事象 (危害情報等)	点検目安	実施日 (年/月/日)		
ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？	便座・ウォシュレット本体	① ケガ、火災、感電など	年1回以上	/ /	/ /	/ /
				/ /	/ /	/ /
傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりはありませんか？	止水栓・給水ホース (給水管)・電源コード	⑤ 火災、感電、水漏れなど	年1回以上	/ /	/ /	/ /
				/ /	/ /	/ /
電源プラグに接触していませんか？	給水ホース (給水管)	⑥ 火災、感電など	年1回以上	/ /	/ /	/ /
				/ /	/ /	/ /
異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？	便座・ウォシュレット本体・電源コード・電源プラグ	① やけど、火災、感電、水漏れなど	年1回以上	/ /	/ /	/ /
				/ /	/ /	/ /
正常に作動していますか？ (洗浄・脱臭・乾燥など)	便座・ウォシュレット本体	① ケガ、火災、水漏れなど	年1回以上	/ /	/ /	/ /
				/ /	/ /	/ /
ほこり付着がありませんか？	脱臭フィルター・脱臭排気口・電源プラグ	③ やけど、火災など	月1回	/ /	/ /	/ /
				/ /	/ /	/ /
				/ /	/ /	/ /
				/ /	/ /	/ /
水漏れがありませんか？	ウォシュレット本体・止水栓・給水ホース (給水管)	② 感電、水漏れなど	年1回以上	/ /	/ /	/ /
				/ /	/ /	/ /

? 今なごきは

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス(株) TEL ☎0120-1010-05・FAX ☎0120-1010-02に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様	品番	ウォシュレット TCF595CM/CEM
	おところ	◎		
お取付店名			保証期間	お取付日から 1カ年
	◎	TEL - -		
お取付日	年 月 日			

★お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お取付店名、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - 製品の凍結による故障及び損傷
 - 指定以外の電源(電圧、周波数)、指定以外の水質による故障及び損傷
 - 車輻、船舶などへの搭載に使用された場合の故障及び損傷
 - ゴミかみによる不具合
 - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

〈部品交換について〉

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

※ 本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。